

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和6年2月22日

事業所名: 放課後等デイサービス 樹じゅ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改 善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			主の活動室は20畳以上の広さがありゆったりとしたスペースを確保できている。	
	2	職員の配置数は適切であるか		○			児童の受け入れ開始時にはしっかりと2名以上の常勤職員で対応していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差を少なくするようマットで調整し、角部分にはエアークッションを付け衝撃を和らげている。	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員一丸となり同じ目標に向けて業務に取り組んでいる。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所のホームページで公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に豊富な経験を持つ児童福祉事業者の方の研修に参加している。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共にともしっかりと対応していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改 善目標
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共によりしっかりと対応していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共によりしっかりと対応していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在は医療的ケアが必要な児童を受け入れる計画はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共によりしっかりと対応していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在は対象児童は居ないが今後に向けて体制を整えていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共によりしっかりと対応していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共によりしっかりと対応していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			令和6年度の児童の受け入れ開始と共によりしっかりと対応していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○			連絡帳でのやりとりや、送迎時に共通理解の場を設けていきます。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			不安を感じている親御様へご自宅へ訪問した際や事業所にて相談支援等を行なっていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			見学时・契約時に複数の書類を見せながら細かく説明をするよう努めていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○			育児についての相談支援等を電話で行ったり、直接対面にて、ご自宅や事業所で行なっていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		新型コロナの状況により、今後はニーズに応じて保護者会を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			早期解決を目指して迅速な対応を心がけていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○			毎月活動計画表を配布し、定期的にブログをアップし活動の様子を伝えていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報記載の書類を鍵付き書庫に保管し、事務室以外から持ち出さないよう徹底している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○			発語が苦手なお子様に対しては絵や写真を見せながら意思疎通を図り、親御様へは連絡帳等を活用し対応していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			法人でお付き合いのある方々を年に数回招待し、見学し御意見を頂く機会を設けていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改 善目標
非常時 等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	○			マニュアル作成し、保護者の緊急連 絡先(携帯・職場)をしっかり把握して いる。来訪者への消毒・検温を徹底。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○			春と夏に避難訓練を実施していきます 。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等 、適切な対応をしているか	○			法人全体で年1回以上の虐待防止委 員会を開催し、各事業所にて研修を 行なっている。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○			法人全体で年1回以上の身体拘束に ついての適正化について委員会を開 催し、各事業所にて研修を行なってい る。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか		○			今後、医師の指示書を元に医 療連携体制を取っていきけるよう 対応していきます。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○				事故や怪我等があった際は報 告書を作成し、繰り返さないよう 改善策について都度話し合っ ていきます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)